

# 今後の進め方について（案）

平成 15 年 2 月 3 日  
原子力委員会  
核融合専門部会長

## 1．基本的な考え方

現実を踏まえた核融合研究開発の進め方について検討を行う。

（主な論点）

- ・ 各種方式の位置付けをどう考えるか
- ・ ITERを最大限に利用するにはどうすべきか

## 2．具体的な進め方

- 1 ) 技術WGにて、「現実を踏まえた核融合研究開発の進め方について」検討を行うこととする。ただし、技術WGにおける今回の検討は技術面に限定されないものとする。
- 2 ) 技術WGに幹事を設ける。  
幹事は部会長が任命することとする。
- 3 ) 幹事会において、問題の取り扱い方について調整した後、技術WGで検討を開始することとする。
- 4 ) 技術WGにおける検討結果は、適宜、核融合専門部会に報告することとする。